

NEWS RELEASE

令和 4年 5月 30日

お客様各位

株式会社 栃木銀行
株式会社 日本政策金融公庫
宇都宮支店

日光市での牛舎新築に向けた出資・融資支援 ～畜産農家への出資・融資で連携支援～

株式会社栃木銀行（取締役頭取 黒本 淳之介）及び株式会社日本政策金融公庫（略称：日本公庫）宇都宮支店（支店長 城 龍二郎）は、サイトウFファーム株式会社（代表取締役 齋藤 操）に対し、鉄骨牛舎新築に必要な設備資金を協調して出資及び融資しましたのでお知らせ致します。連携支援の概要は下記の通りです。

記

○ 出資・融資の概要

名 称	サイトウFファーム株式会社（代表取締役 齋藤 操）
資 本 金	7百万円
所 在 地	栃木県日光市大室2050
設 立	平成28年4月
事業内容	和牛繁殖・肥育
資金使途	鉄骨牛舎新築資金
支援内容	<ul style="list-style-type: none">とちぎん農業法人2号投資事業有限責任組合（無限責任組合員：㈱とちぎんキャピタル&コンサルティング）による出資株式会社日本政策金融公庫による事業性評価融資（出資額及び融資額は顧客希望で公表せず）

○日光市で初の出資

当該出資は「とちぎん農業法人2号投資事業有限責任組合（略称：とちぎん農業法人2号ファンド）」の第2号出資案件。当行と日本公庫、㈱とちぎんキャピタル&コンサルティングの共同出資により設立した農業ファンドとしては、日光市で初の出資となります。

NEWS RELEASE

○事業性を評価

サイトウFファーム株式会社は日光市で和牛の繁殖と肥育を一貫経営で行う農業法人であり、平成28年4月に個人経営から法人経営へ移行しました。業容拡大にともない、牛舎が手狭となったことから、飼養環境の改善と増頭を図るため、鉄骨牛舎の新築を計画致しました。

両行庫は、財務データや保証・担保にとらわれず、当社の事業内容や、種付け・肥育の技術力、牛舎新築に伴う増頭計画の妥当性など、当社事業の成長可能性を評価致しました。

○農業分野で栃木銀行と日本公庫が連携

栃木銀行と日本公庫は、計画立案の早い段階から、お客様の課題を共有し連携を図りました。肉用牛は出荷に至るまで、時間を要することから、とちぎん農業法人2号ファンドによる出資と据え置き期間を活用した日本公庫の事業性評価融資利用による協調支援を行いました。

今後も地域密着型金融の推進を図る栃木銀行の地域ネットワークや、日本公庫の専門性を活かした支援を行う等、それぞれの強みを活かして、農業分野における担い手の育成やお客様の事業性を評価した経営サポートに積極的に取り組んでまいります。

以上